

令和3年度
事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

社会福祉法人 三九朗福社会
特別養護老人ホーム 三九園

令和3年度 事業報告書

社会福祉法人 三九朗福祉会
特別養護老人ホーム 三九園

1. 事業概況

地域唯一の重度対応型の特別養護老人ホームとして令和2年4月に開所した「特別養護老人ホーム三九園」は令和4年3月で2年が経過しました。

開設当初から新型コロナウイルスによる感染症拡大の影響を受け、介護事業者にとって極めて厳しい環境が続く中、令和3年4月の介護報酬改定は改定率「+0.70%」の軽微な改定となりました。

なお、この改定率+0.70%には新型コロナウイルスに対応するための特例評価（0.05%）が含まれており、これを除くと実質的な改定率は「+0.65%」となります。

報酬改定では5つの柱が示され、「感染症や災害への対応力強化」、「地域包括ケアシステムの推進」、「自立支援・重度化防止の取組の推進」、「介護人材の確保・介護現場の革新」、「制度の安定性・持続可能性の確保」となっています。

こうした改定を受けて本施設では、感染症の発生やまん延防止に対する対応力の強化として委員会を中心に感染対策を徹底するとともに、ワクチン接種・PCR検査等を行ってまいりました。

介護報酬(利用料金)に関しては、地域区分の適用地域の変更で豊田市は5級地(10.45円)から4級地(10.54円)に報酬単価が引き上げられました。また、食事の基準費用の一部見直しも行われ、令和3年8月から施行されています。

また、加算取得への対応としては、改定の柱の一つでもある自立支援・重度化防止等への取組み「自立支援促進加算」の算定に向けた対応を行いました。

以上の取組みの結果、令和3年度の入居者延べ数29,375人（前年比140.9%）、介護収入（サービス活動収益）450,264千円（前年度比149.0%）となりました。

2. 事業実績等

令和3年度下期になって新型コロナウイルス新規感染者数の減少傾向とともに、介護要員の確保、入居者の受け入れ（稼働率）は上昇傾向となりましたが、一方で人件費をはじめ事業費・事務費が増加しており、サービス活動の収支では△29,917千円となっております。今後、固定的な費用の削減について対応策を図る必要があります。

(1) 事業活動収支（抜粋）

単位：千円

勘定科目	令和3年度	令和2年度
サービス活動 収益 A	450,264	302,146
費用 B	480,181	336,135
(人件費支出)	(308,102)	(251,824)
サービス活動 増減差額 A-B	△29,917	△33,989
サービス活動外差額	△4,265	△4,062
経常増減差額	△34,182	△38,051
当期活動増減差額	△34,182	△32,186

(2) 稼働状況 (年間) ユニット型 (58人) 従来型 (32人) ショートステイ (8人)

	令和3年度	令和2年度
入居者延数		
ユニット型	20,666人	17,283人
従来型(2人床)	8,709人	3,573人
合計	29,375人	20,856人
平均介護度		
ユニット型	4.0	4.1
従来型(2人床)	4.1	4.1
年間入居・退居者数		
ユニット型	入居27人、退去26人	入居75人、退去23人
従来型	入居27人、退去7人	入居24人、退去11人
入居者の入院延日数(年間)	974日	1,118日
稼働率		
ユニット型	94.1%	79.8%
従来型(2人床)	75.1%	28.3%
稼働率 短期(ショートステイ)	54.1%	12.8%

(3) 待機者数(入居申込者数)

	令和4年3月末	令和3年3月末
豊田市内 特養施設数	25施設	25施設
豊田市内 施設入所申込者全体数(実待機者数)	-	1,437人(562人)
三九園 ユニット型(58床) 入居申込者数	104人	51人
三九園 従来型(32床) 入居申込者数	71人	57人

(4) 介護職員配置状況

	令和4年3月末	令和3年3月末
常勤 介護職員	36人	30人
非常勤 介護職員(実数)	21人	15人

3. 主な取組み事項

(1) 新型コロナウイルスへの感染対策

行政等の指導を基に、職員の始業前検温・手指消毒とともに、入居者の家族面会等の制限など徹底した感染対策を行ってまいりました。

しかし、令和3年9月医療機関から退院した入居者(1名)及び他の介護施設から受け入れた入居者(1名)が新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたので、ユニット内での感染防止対策を徹底した結果、感染拡大も無く終息しました。

なお、ワクチンの接種、PCR検査を計画的に実施しております。

項目	職員(人)	入居者(人)
コロナワクチン接種 1回目(5~6月)	65	70
2回目(6~7月)	63	70
3回目(1月)	64	56
PCR検査実施 鼻腔粘液 (9月)	23	35
感染スクリーニング (9月)	86	
(唾液PCR検査) (10月)	84	
(2月)	88	
(3月)	81	
インフルエンザワクチン接種(11~12月)	78	72

(2) 介護職員の配置と採用時研修の実施

本施設は、ユニット型（個室 58 室）と従来型（2 人床×16 室）及びショートステイ（個室 8 室）が混在していますが、介護スタイルとしては「ユニットケア」をモデルに介護職員の配置はユニット毎の固定配置が望ましいと考えています。

こうした配置を基準に 2 ユニット（1 フロアー）で常勤 7～8 名＋非常勤を目指しております。

なお、新規（中途）採用者には採用時研修を 5 日間程度実施し、施設の理念をはじめ施設の目指すケアについて施設長、生活相談員など多職種が講師となって研修を行っています。

(3) 介護サービス向上への取組み

国が進めるユニットケア（社）日本ユニットケア推進センター）をモデルに本施設での取組みを進めるため「介護サービス向上委員会」を設置し検討を始めました。

ユニットのリーダーが定例で協議し、ユニットケアを具体的に進めるために他施設の見学や実践・事例研究等を行いサービス向上に向け取り組んでおります。

(4) 保守管理費などの固定費削減に向けた取組み

人件費とともに大きな費用を占めている事業費、事務費を削減することが経営改善の大きなポイントとなっています。入居者数の増加とともに必然的に上昇する給食費、材料費、水道光熱費のほか、消防設備、空調設備や昇降機等の保守管理費などについて契約内容を見直し経費削減に向けた検討を行いました。

(5) 職員の研修の実施について

コロナウイルス感染の不安から外部研修の受講機会に限られる中、施設内での集合研修が必要であることから、リーダー及び一般職員に向けた研修を実施し本法人（施設）の目指す方向を職員に示しました。

また、介護職員の医療行為研修（たんの吸引と経管栄養）については、職員 6 名を受講させ資格取得に向け座学と実習を行っています。

(6) 紙おむつの下水道受入れ社会実験参加（期間 11 月 29 日～12 月 22 日）

国土交通省が実施する「紙おむつの下水道受入れの可能性」を検証するための社会実験に豊田市の依頼を受けて参加しました。

本施設の 1 階汚物処理室に㈱ L I X I L が開発した処理装置を設置し、汚物を下水道に流した場合の下水道施設への影響、排水水質の調査、介護職員へのヒヤリングなどとともに、報道機関向けの現地説明会が行われ大きな反響がありました。

(7) 介護職員の求人活動

社会資源である介護施設の利用を促進するためには、介護職員の安定的な雇用が必須となります。そのため積極的に福祉関係の就職フェア等に参加し、本施設の広報とともに求人活動を行い一定の成果がありました。

また、豊田市内の施設等で海外からの介護士の雇用が進んでいる現状を受け、豊田市との提携都市インドネシア「バンドン市」からの特定技能「介護」について受入れ団体と検討を行いました。今後、E P A（Economic Partnership Agreement）を含め、海外の介護士受け入れの是非について検討を進めてまいります。

参加就職フェア等（主催）	会場（実施日）
福祉・介護の就職フェア（県社協）	ウインクあいち 12月5日
介護の仕事相談会inとよた求職事前相談会（市社協）	豊田市福祉センター 1月14日
介護の仕事相談会inとよた（市社協）	豊田市福祉センター 1月22日
ハローワークミニ面接会（ハローワーク）	ジョブリサーチみよし 1月26日 ハローワーク豊田 12月9日、3月4日

4. 理事会等の開催

①理事会の開催

開催年月日	議案等
令和3年6月1日	1. 令和2年度の計算書類、事業報告書の承認について 2. 財産目録の承認について 3. 次期理事・監事候補者推薦書の承認について 4. 定時評議員会の開催について
令和3年6月16日	理事長の選定について
令和3年7月21日	1. 監事の辞任に伴う後任者選任について 2. 臨時評議員会の開催について
令和4年2月8日	令和3年度第1次補正予算について
令和4年3月25日	1. 令和4年度事業計画について 2. 令和4年度資金収支予算について 3. 経理規程の一部改正について
令和4年3月31日	施設長の選任及び解任について

②評議員会の開催

開催年月日	議案等
令和3年6月16日	1. 令和2年度の計算書類、付属明細書、財産目録の承認の件 2. 理事及び監事の改選の件
令和3年8月5日	監事の辞任に伴う後任者選任の件

③監事監査の実施

実施年月日	内容
令和3年5月19日	事業報告書、財務諸表等の監査 実施監事 服部治彦、川野勝彦

④評議員選任・解任委員会の開催

開催年月日	内容
令和3年5月15日	評議員の改選の件

5. 事業の利用者数

①年度末 入居者の介護度別人員（ユニット型）

介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	計	平均介護度
0	0	15	24	16	55	4.0

②年度末 入居者の介護度別人員（従来型2人床）

介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	計	平均介護度
0	0	6	16	10	32	4.1

③年度末 入居者の年齢別人員（ユニット型）

	65歳未満	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	合計
男性	3	2	2	11	5	0	23
女性	0	1	9	13	9	0	32
計	3	3	11	24	14	0	55

④年度末 入居者の年齢別人員（従来型2人床）

	65歳未満	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90～99歳	100歳以上	合計
男性	1	0	4	4	0	0	9
女性	0	1	3	10	9	0	23
計	1	1	7	14	9	0	32

⑤月別利用状況（ユニット型58床）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ数	1661	1763	1719	1772	1776	1697	1747	1639	1758	1778	1570	1786	20666
1日平均	55.4	56.9	57.3	57.2	57.3	56.6	56.4	54.6	56.7	57.4	56.1	57.6	56.6

⑥月別利用状況（従来型2人床32床）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ数	463	480	438	481	604	715	858	910	937	979	852	992	8709
1日平均	15.4	15.5	14.6	15.5	19.5	23.8	27.7	30.3	30.2	31.6	30.4	32.0	23.9

⑦年度末 地域別利用状況（ユニット型）

地域	入居人員	地域	入居人員	地域	入居人員
拳母地域	24人	上郷地域	4人	藤岡・小原地域	2人
高橋地域	7人	高岡地域	8人	みよし地域	3人
猿投地域	2人	松平地域	0人	その他	5人

⑧年度末 地域別利用状況（従来型2人床）

地域	入居人員	地域	入居人員	地域	入居人員
拳母地域	16人	上郷地域	3人	藤岡・小原地域	1人
高橋地域	2人	高岡地域	3人	みよし地域	2人
猿投地域	5人	松平地域	0人	その他	0人

⑨年間 入居者数・退居者数、年度末待機者数（ユニット型）

	男	女	合計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
入居者数	15	12	27	0	0	2	17	8
退居者数	13	13	26	0	0	3	9	14
待機者数	47	57	104	2	1	35	30	36

⑩年間 入居者数・退居者数、年度末待機者数（従来型2人床）

	男	女	合計	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
入居者数	8	19	27	0	0	4	15	8
退居者数	4	3	7	0	0	0	4	3
待機者数	34	37	71	2	1	27	17	24

①短期入所 介護度別 利用状況 (年間)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		計
延人員	0	13	212	175	268	464	361		1,493

②短期入所 月別 利用状況 (年間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延人員	79	97	118	128	74	65	70	173	181	156	191	161	1,493

6. 職員の配置

令和3年度末 職員の配置状況 ()内は令和2年度末

職名		A 常勤職員数	B 非常勤実数	A+B 実稼働換算数
施設長		1人 (1人)	0人 (0人)	1.0人 (1.0人)
事務管理部門		2 (1)	1 (0)	2.6 (1.0)
生活相談員		2 (2)	1 (0)	2.6 (2.0)
施設ケアマネージャー		2 (2)	0 (0)	2.0 (2.0)
機能訓練指導員		1 (1)	0 (0)	1.0 (1.0)
管理栄養士		1 (1)	0 (0)	1.0 (1.0)
看護職員	看護師	5 (3)	11 (9)	14.2 (11.6)
	准看護師	2 (3)	1 (1)	
介護職員	介護福祉士	27 (21)	15 (12)	35.2 (26.6)
	実務者研修修了	1 (1)	0 (0)	1.0 (1.0)
	初任者研修修了	5 (4)	0 (1)	5.0 (4.4)
	無資格等	3 (4)	6 (2)	6.6 (5.2)
その他の職員		0 (0)	4 (3)	2.8 (1.8)
嘱託医師		0 (0)	2 (2)	0.2 (0.2)

7. 外部監査・検査

監査・検査項目	実施日	実施者
医療法第25条第1項 立入検査 (施設内診療所)	令和3年8月17日	豊田市保健所

8. 内部の会議・各種委員会等の実施

会議等名称	開催日	構成職員・委員会の活動内容
管理者会議	毎月定例	理事長、業務執行理事、幹部職員の経営会議
運営会議	毎月定例	運営の中核である役員・幹部職員等の定例会議
リーダー会議	毎月定例	介護・看護・事務部門のリーダーの全体会議
職場会議 (カンファレンス)	毎月定例	介護・看護・事務等の職場ごとの定例会議 ユニット会議 (ユニット毎に定例開催)

入居判定委員会	随時開催	入居申込者の中から、次の入居者を選考する会議
安全衛生委員会	毎月定例	腰痛予防など職場の安全管理等について
防災委員会 (防火・防災)	毎月定例	初期消火、避難訓練など法令に定められた年2回以上の防災訓練を企画と実施。防災に関する研修会への参加
接遇委員会	3ヶ月毎	職員の接遇・マナーの向上への取り組みを図る
行事・給食委員会	毎月定例	食事に対する楽しみを感じてもらえるよう工夫するとと

		もに、調理業務等の改善を検討 季節感を感じてもらえるような施設内のイベントの企画
入浴委員会	年2回	浴室・機械浴を効率的に使用するためユニット間での調整 や安全・安心な機器の使用について検討
感染防止委員会	毎月定例	感染症の予防（水際対策）についての啓発・啓蒙 新型コロナウイルスについては、各種の情報交換や啓発ポ スター、BCP策定の検討
事故・安全対策委員会	毎月定例	介護事故防止態勢の強化が義務化され、指針の整備、再発 防止策等の周知、委員会及び研修の定期的な開催と安全対 策担当者の配置が示され、その対応を図る
身体拘束・虐待防止委員会	隔月定例	身体拘束等に対する委員会、従業員へ周知徹底、指針整備、 研修会の定期実施などが示されておりその対応を図る
排泄・褥瘡委員会	隔月定例	入居者の排泄に対する羞恥心に配慮したケアを推進する とともに、個々人にあったアイテムの見直しを検討する
介護サービス向上委員会	毎月2回	介護サービス向上に向けリーダーで構成された委員会 ユニットケアをモデルに、取り組むべきケアのあり方、ユ ニット内の生活環境（設え）、働き方等を検討

9. 防火・防災訓練等の実施

消防署との連携のもと消防訓練を行うとともに、大規模災害に備えるために防災研修に参加しました。

各種訓練等	実施日	内容等
消防訓練（初期消火、避難、通報訓練）	令和3年6月22日	避難誘導、館内の放送機器の操作、緊急連絡の方法等。
災害図上訓練（DIG）参加	令和3年12月6日	市内特養合同研修会として開催された。 主催 西分署 開催場所 ひまわりの街
防災リーダー養成研修参加	令和4年3月10日	激甚災害時の介護施設等の被害とその対策。 愛知県の被害予測を踏まえた講義・机上演習 主催 愛知県・愛知医科大学
夜間想定消防訓練（初期消火、避難、通報訓練）	令和4年3月23日	避難誘導、館内の放送機器の操作、緊急連絡の方法等。（新たに採用した職員を中心に）

10. 地域における公益的な取組について

社会福祉法人の使命として「地域認知症カフェ」や「地域との防災活動」など公益的な取組みの実施を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染の不安から自粛せざるを得ない状況が続いております。

なお、令和3年度は地域防災への取組みとして、市内特別養護老人ホームの「非常災害時助け合いネットワーク」及び「災害時の要援護者避難施設（豊田市）」へ新規加入しました。今後、新型コロナウイルス感染の終息とともに、地域コミュニティ活動への参加など公益的な取組みを地域と連携して進めてまいります。

以上